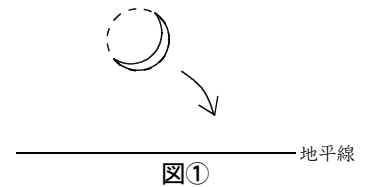


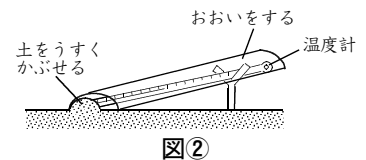
## 解 答

- 1 実験方法：全体の重さをはかる。  
 食塩水は、ミョウバン水よう液より軽い。  
 実験方法：水よう液の温度を  $20^{\circ}\text{C}$  まで下げる。  
 食塩水は、ほとんど結晶が出てこないが、ミョウバン水よう液では結晶が多く出てくる。  
 実験方法：蒸発皿にとった水よう液の水を蒸発させて、出てきた結晶をけんび鏡で調べる。  
 食塩水は、出てきた結晶は立方体の形をしている。

- 2 1 ウ  
 2 ア 理由：満月に近い月が南中する前で、南東の空が明るいから。  
 3 暦① ア 暦② ウ 暦③ エ  
 4 (1) ア (2) イ (3) イ (4) ア  
 5 方角 西 図 右図①



- 3 1 右図②  
 2 (1) ア (2) ア (3) 地面 (4) 空気  
 4 1 葉の緑色をのぞいて、ヨウ素液による色の変化を観察しやすくするため。  
 2 イ 日光をあてる前の状態で、葉にでんぷんがふくまれているか調べる。  
 ウ 葉ででんぷんがつくられるためには日光が必要かどうかを調べる。  
 3 糖 4 師管 5 道管 6 蒸散



- 5 1 右図③  
 2 イ  
 3 (1) 磁石 A の磁力が失われて磁石 B にくっつかなくなるので、磁石 B はばねに引かれてスイッチが切れる。  
 (2) 温度が下がると、磁石 A を構成する小さな磁石の向きがそろう。磁石 B によって磁石 A の S 極と N 極が元にもどる。  
 4 地磁気の北極

